

貸借対照表

(令和05年03月31日現在)

(単位：千円)

科目名	金額	科目名	金額
【資産の部】		【負債の部】	
固定資産	5,649,331	固定負債	883,791
有形固定資産	4,649,331	地方債	883,791
事業用資産	4,648,700	長期未払金	-
土地	237,721	退職手当引当金	-
土地減損損失累計額	-	損失補償等引当金	-
立木竹	-	その他（固定負債）	-
立木竹減損損失累計額	-	流動負債	301,002
建物	7,685,378	1年内償還予定地方債	294,868
建物減価償却累計額	-3,274,400	未払金	-
工作物	-	未払費用	-
工作物減価償却累計額	-	前受金	-
船舶	-	前受収益	-
船舶減価償却累計額	-	賞与等引当金	5,864
浮標等	-	預り金	270
浮標等減価償却累計額	-	その他	-
航空機	-	負債合計	1,184,793
航空機減価償却累計額	-	【純資産の部】	
その他（事業用資産）	-	固定資産等形成分	5,878,989
その他減価償却累計額	-	余剰分（不足分）	-1,129,362
建設仮勘定	-		
インフラ資産	-		
土地	-		
建物	-		
建物減価償却累計額	-		
工作物	-		
工作物減価償却累計額	-		
その他	-		
その他減価償却累計額	-		
建設仮勘定	-		
物品	75,958		
物品減価償却累計額	-75,326		
無形固定資産	-		
ソフトウェア	-		
その他	-		
投資その他の資産	1,000,000		
投資及び出資金	-		
有価証券	-		
出資金	-		
その他	-		
投資損失引当金	-		
長期延滞債権	-		
長期貸付金	-		
基金	1,000,000		
減債基金	-		
その他	1,000,000		
その他	-		
徴収不能引当金	-		
流動資産	285,088		
現金預金	54,170		
未収金	-		
短期貸付金	-		
基金	230,918		
財政調整基金	230,918		
減債基金	-		
棚卸資産	-		
その他	-		
徴収不能引当金	-	純資産合計	4,749,627
資産合計	5,934,420	負債及び純資産合計	5,934,420

①有形固定資産等の評価基準及び評価方法
・開始時における有形固定資産等の評価は原則として取得原価とし、取得原価が不明なものは原則として再調達原価としています。

②有形固定資産の減価償却の方法
・定額法を採用しています。

③物品の計上基準
・物品については、取得価額が50万円以上の場合に資産として計上しています。

④引当金の計上基準及び算定方法
・賞与引当金
翌年度6月支給予定の期末・勤勉手当のうち、全支給対象期間に対する本年度の支給対象期間の割合を乗じた額を計上しています。

※追加情報
①対象範囲（対象とする会計名）
一般会計、地域振興事業会計（特別会計）

②地方自治法第235条の5の規定により出納整理期間が設けられています。当会計年度に係る出納整理期間（令和4年4月1日～5月31日）における現金の受払い等を終了した後の計数をもって会計年度末の計数としています。

③各項目の金額を表示単位未満で四捨五入しているため、合計等の金額が一致しない場合があります。

行政コスト計算書

自 令和04年04月01日
至 令和05年03月31日

(単位：千円)

科目名	金額
経常費用	1,501,729
業務費用	1,463,127
人件費	69,321
職員給与費	62,147
賞与等引当金繰入額	5,864
退職手当引当金繰入額	-
その他（人件費）	1,310
物件費等	1,384,339
物件費	1,006,712
維持補修費	-
減価償却費	377,627
その他（物件費等）	-
その他の業務費用	9,467
支払利息	8,549
徴収不能引当金繰入額	-
その他（その他の業務費用）	918
移転費用	38,602
補助金等	38,602
社会保障給付	-
他会計への繰出金	-
その他（移転費用）	-
経常収益	527,105
使用料及び手数料	249,753
その他（経常収益）	277,352
純経常行政コスト	974,624
臨時損失	-
災害復旧事業費	-
資産除売却損	-
投資損失引当金繰入額	-
損失補償等引当金繰入額	-
その他（臨時損失）	-
臨時利益	-
資産売却益	-
その他（臨時利益）	-
純行政コスト	974,624

※各項目の金額を表示単位未満で四捨五入しているため、合計等の金額が一致しない場合があります。

純資産変動計算書

自 令和04年04月01日
至 令和05年03月31日

(単位：千円)

科目名	合計	固定資産等形成分	余剰分（不足分）	他団体出資等分
前年度末純資産残高	4,883,598	6,280,138	-1,396,540	-
純行政コスト（△）	-974,624		-974,624	-
財源	840,653		840,653	-
税金等	839,722		839,722	-
国県等補助金	931		931	-
本年度差額	-133,971		-133,971	-
固定資産の変動（内部変動）		-401,149	401,149	-
有形固定資産等の増加		-	-	-
有形固定資産等の減少		-377,627	377,627	-
貸付金・基金等の増加		29,478	-29,478	-
貸付金・基金等の減少		-53,000	53,000	-
資産評価差額	-	-		-
無償所管換等	-	-		-
他団体出資等分の増加	-	-	-	-
他団体出資等分の減少	-	-	-	-
比例連結割合変更に伴う差額	-	-	-	-
その他	-	-	-	-
本年度純資産変動額	-133,971	-401,149	267,178	-
本年度末純資産残高	4,749,627	5,878,989	-1,129,362	-

純資産における固定資産等形成分及び余剰分（不足分）の内容

- ① 固定資産等形成分
- ・ 固定資産の額に流動資産における短期貸付金及び基金等を加えた額を計上しています。
- ② 余剰分（不足分）
- ・ 純資産合計額のうち、固定資産等形成分を差し引いた金額を計上しています。

※各項目の金額を表示単位未満で四捨五入しているため、合計等の金額が一致しない場合があります。

資金収支計算書

自 令和04年04月01日
至 令和05年03月31日

(単位：千円)

科目名	金額
【業務活動収支】	
業務支出	1,123,703
業務費用支出	1,085,102
人件費支出	68,922
物件費等支出	1,007,630
支払利息支出	8,549
その他の支出（業務費用）	-
移転費用支出	38,602
補助金等支出	38,602
社会保障給付支出	-
他会計への繰出支出	-
その他の支出（移転費用）	-
業務収入	1,367,758
税収等収入	839,722
国県等補助金収入（業務）	931
使用料及び手数料収入	249,753
その他の収入	277,352
臨時支出	-
災害復旧事業費支出	-
その他の支出（臨時）	-
臨時収入	-
業務活動収支	244,055
【投資活動収支】	
投資活動支出	30,738
公共施設等整備費支出	-
基金積立金支出	30,738
投資及び出資金支出	-
貸付金支出	-
その他の支出（投資活動）	-
投資活動収入	53,000
国県等補助金収入（投資活動）	-
基金取崩収入	53,000
貸付金元金回収収入	-
資産売却収入	-
その他の収入（投資活動）	-
投資活動収支	22,262
【財務活動収支】	
財務活動支出	328,948
地方債償還支出	-
その他の支出（財務活動）	-
財務活動収入	58,600
地方債発行収入	58,600
その他の収入（財務活動）	-
財務活動収支	-270,348
本年度資金収支額	-4,031
前年度末資金残高	57,931
本年度末資金残高	53,901
前年度末歳計外現金残高	297
本年度歳計外現金増減額	-27
本年度末歳計外現金残高	270
本年度末現金預金残高	54,170

【業務活動収支】 行政サービスを行う中で、毎年度継続的に収入、支出されるもの
【投資活動収支】 学校、公園、道路などの資産形成や投資、貸付金などの収入、支出など
【財務活動収支】 地方債、借入金などの収入、支出など

- ①資金収支計算書における資金の範囲
- ・地方自治法第235条の4第1項に規定する歳入歳出に属する現金としています。
- ②基礎的財政収支（プライマリーバランス）
- | | |
|-------------------|-----------|
| 業務活動収支（支払利息支出を除く） | 252,604千円 |
| 投資活動収支 | 22,262千円 |
| 基礎的財政収支 | 274,866千円 |
- ③資金収支計算書の業務活動収支と純資産変動計算書の本年度差額との差額の内訳
- | | |
|-------------------|---------------------------|
| 資金収支計算書の業務活動収支(a) | 244,055千円（244,054,825円） |
| 純資産変動計算書の本年度差額(b) | △133,971千円（△133,970,939円） |
| 差額(c)(=a-b) ※下記内訳 | 378,026千円（378,025,764円） |
| ・減価償却費 | 377,627千円（377,626,994円） |
| ・賞与引当金の増減額 | 399千円（398,770円） |
| ・固定資産除売却損益 | △0千円（△0円） |
- ④一時借入金の状況
- ・資金収支計算書には一時借入金を増減は含まれていません。
 - ・一時借入金の借り入れはありません。なお、一時借入金の限度額は15,000千円です。

※各項目の金額を表示単位未満で四捨五入しているため、合計等の金額が一致しない場合があります。